

ぴぽぱの
おはなし1



作 シエイモ



目次

ぴぽぽとびっくりせんせい	1
ぴぽぽとうせんぼくまさんとスキップくん	3
ぴぽぽとバババ！ バンビちゃん	4

ぴぽぱとびっくりせんせい

ぴぽぱが、
輪ゴムを指でいじっていると、
前に、
びっくりせんせいがいました。
輪ゴムがポーンと飛ぶと、
びっくりせんせいの
はげ頭に、ぱちーん！ と
当たりました。
ぎゃっ！
びっくりせんせいは
悲鳴をあげました。
きっきみ！ わごむで
遊んだらあぶないだろう！
めっ！
だよ！
めっ！
そういうとまた
前をむいて
歩き始めました。
あたまには
たんこぶが
できていました。
ぴぽぱは
少し
いたずらっこになって
もう一度
輪ゴムを指でいじって
びっくりせんせいの
たんこぶ
目指して
飛ばしました。
たんこぶに
ぱちーん！ と

当たり、
びっくりせんせいは
それはもう
びっくりして、
空高く
飛んで行って
しまいましたとさ！

ぴぽぱととうせんぼくまさんとスキップくん

ぴぽぱと
スキップくんが
歩いていると
前に
とうせんぼくまさんが
とうせんぼしてました。
ぼくを越えなきゃ
前には
行かせない！
とうせんぼくまさんは、
どーんと
立ちはだかりました。
スキップくんは
口笛を吹くと
らったらと
スキップしながら
ポーンと
くまさんの
頭に着地し、
向こう側に
行ってしまいました！
その軽やかなこと！
とうせんぼくまさんは、
ぼうぜんと
していましたとさ！

ぴぽぱとバババ！ バンビちゃん

ぴぽぱの
前に、
バババ！ と
バンビちゃんが
あらわれました。
あたしは、
とっても
いそがしい！
バババ！
バババ！
バンビちゃん！
そんな歌を
歌いながら、
バンビちゃんは、
バババ！ と
いなくなりました。
ぴぽぱは、
毎日
いそがしいと
いうことは、
楽しいことだなあ！
と思いましたとさ！

びぼばのおはなし1

著 者 シエイモ

制 作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
